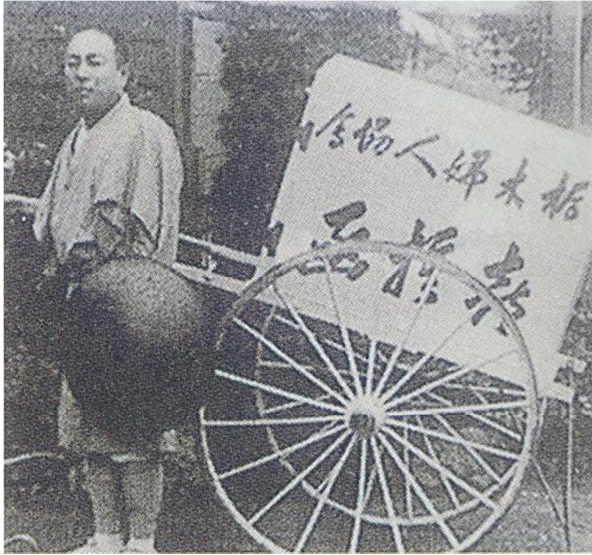


ひらいわこうきち
平岩幸吉（1856年～1910年）



幕末に江戸の日本橋で生まれました。その後、明治時代に入り、知り合いを頼って栃木町にやって来ました。当時、舟運で栄えた町も鉄道が開通すると、舟の利用が少なくなり、一人暮

らしの老人など貧しい人が増えてきました。お年寄りが安心して暮らせる施設（老人ホーム）をつくり、生活に困っているひとを助けるなど奉仕活動を行いました。